



## CONTENTS

- **地域振興**  
新年度スタート、各地区で春まつり開催
- **消防団**  
春季非常招集訓練開催
- **生活安全**  
春の交通安全運動
- **子どもを育む**  
新年度に向けて、各地区の活動
- **健康福祉**  
年間計画について
- **環境衛生**  
環境衛生の活動を通して

## コラムかなえ

健康福祉委員会では、県公民館主催のふるさと再発見ワンデーマーチの当日、フードドライブを実施しました。

フードドライブとは、家庭や事業所で余っている食品をお持ちいただき、必要とする方へお渡しするボランティア活動です。

今回は感染症対策のため、グループを3つに分け時間差で出発しました。当日は天候に恵まれ、多くの方の参加があり、沢山の食品を提供していただきました。

インスタント・レトルト食品、調味料、缶詰、お菓子、飲み物等252個、総重量26.05kgのご支援をいただきました。

この場を借りて、当日、また組合回覧を見て事前に自治振興センターにお持ちいただいた方々に感謝申し上げます。

鼎地区まちづくり委員会

『住みやすく・住み続けたいまち』であるために、地域自治・地域振興を推進します

令和5年度は、「第4次鼎地区基本構想基本計画 人・暮らし・文化が潤う 夢あるかなえ」の中期4年間のスタートの年度となります。令和4年度に実施した前期の評価・検証からの課題などを引き継いで、「第4次基本構想基本計画」の具現化に向けた取り組みや事業が着実に実施できるようにしてまいります。「第4次基本構想基本計画」の具現化にあたって、地域住民の皆さまには、まちづくり委員会の取り組みや事業に対しまして、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。



会長 前田 雄二

現在の執行体制の折り返し点となる令和5年度まちづくり委員会及び自主防災会の総会において、執行部提案の事業計画と予算及び会費の変更の議案が承認されました。

今年度の事業計画では重要課題の5項目と主要課題の5項目を地域振興部会と委員会に担当部所を設定して目標の進行管理を行います。

私たちはコロナ禍で活動が委縮した3年間に改めて自治組織の運営を見つめ直す機会となりました。平成19年に施行された飯田市自治基本条例に基づき設立した地域自治組織「鼎地区まちづくり委員会」は、発足以来15年が経過し組織を取り巻く地域の環境の変化から事業運営に様々な課題に直面しています。昨年度は重要課題として「持続可能な地域自治組織」への体質を変える改革に取り組みました。

事業仕分けを行い組織と事業の見直しから事業の効率化

と、役員負担軽減に向けて取り組みをしました。しかし地域住民の意識が多様化するなか、まちづくり委員会は環境が異なる10地区の自治会の集合体であり、また飯田市との協働自治組織が故に柔軟な改革が困難な壁に直面しています。しかし僅かな一歩でも歩みを進めて行くことが重要であり令和5年度においても引き続きこの取り組みを継続します。

飯田市の地域振興ビジョンの人口重心の中心地である鼎地区住民にとって「住みやすく住み続けたいまち」のために活力ある地域づくりを行い、引き続き地域自治と地域振興を推進してまいります。



任期2年の折り返しとなる令和5年度の総会

持続可能な自治組織を



副会長 本島 文男

新型コロナウイルスが、ようやく終息に向かいつつある中でも、少子化と超高齢化は容赦なく進行しています。私たちが今まで経験したことのない縮小する社会の中で、自治会組織をどう維持して、どのように活動していくべきか、頭を悩ませているところです。

組織を見直し、活動を見直し、持続可能な自治組織を目指しているところです。

令和5年度総会に提案させていただいたまちづくり委員会費の改正は減収となりますが、減収分は事業の見直しなどでカバーしてまいります。むしろ小銭を扱う機会が減少することにより、集金の手間とリスクが省けます。

少子超高齢化の中で小さな自治組織の構築を目指していかねばなりません。

役員負担軽減策の検討状況

鼎地区まちづくり委員会は、持続可能な地域自治組織への改革を重要課題として、役員負担軽減策の検討を進めるため、区長や委員長を中心に二度にわたってアンケート調査を実施しました。

アンケートでは、役員負担軽減の具現化に向けて、現役員のうちに試行や改善を図ることを視野に、より具体的な取り組みになるように意見や提案を募りました。現在、アンケート結果をまとめるとともに、意見や提案のあった取り組みの方向性などを整理したところです。今後、さらに検討を重ねていく予定です。

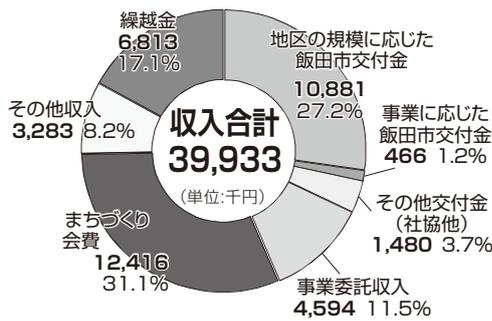
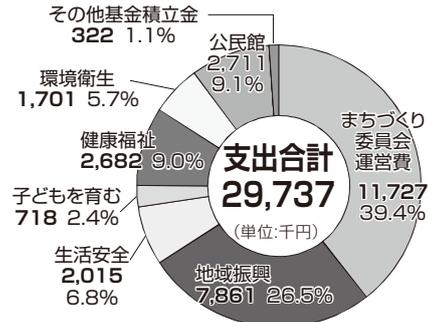
「人ヲ鼎ル」ホームページ

鼎地区まちづくり委員会では、ホームページで情報発信中

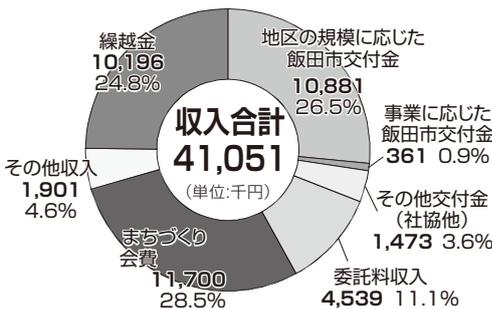
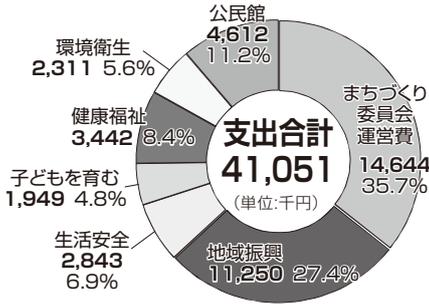


https://hitokana.com  
ぜひアクセスを!

まちづくり委員会  
令和4年度決算



まちづくり委員会  
令和5年度予算



令和4年度も前年度以前に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けて計画どおりに実施できない事を進めてまいりました。令和5年度も引き続き、快適な暮らし、夢が育む文化、活力を生む交流をキーワードにまちづくり委員会と10地区が強い結束のもと、鼎地区の発展に全力を尽くしてまいります。

鼎地区内における春まつりの開催と  
今後の夏・秋のまつりに向けて

矢高諏訪神社春季祭典  
年番 中平区

矢高諏訪神社は、下山・上山・東鼎・西鼎・下茶屋・上茶屋・中平7区の鎮守の杜です。春・秋に行われる例大祭は、順番で回している年番が取り仕切ることになっていきます。



4年ぶりに開催された矢高神社の春季祭典

新型コロナウイルスが落ち着きを見せてきた今春は通常の例大祭の開催で氏子がまとまり、4月15・16日に実施しました。1日目は生憎の天気ではありましたが、4年ぶりに地区内に祭囃子が響き、勇壮な獅子の姿が見られました。この時を心待ちにしてくれていたお

年寄りが花を手にした笑顔が心に残りました。翌日は、打って変って好天候に恵まれました。矢高神社への奉納には、小学生・中学生も加わり盛大かつ厳かに舞を披露することができ、感慨深いものがありました。このようにして、以前から途切れることなく続いているお祭りや伝統芸能である獅子舞が引き継がれていくものと実感しました。

春季祭典を通常通り実施した経験をもとに、秋季祭典も奉納花火と神輿巡行を行う予定で、8月19・20日に向けて準備を進めております。飯田下伊那で最初の秋祭りが盛大に開催されます。楽しみにお待ちしております。どうぞよろしくお願いいたします。

春まつりでは、切石・一色・名古屋でも獅子舞が巡行しました。今号では、紙面の関係から一色をご紹介します。

また、鼎地区内の夏祭りや秋まつりの開催については、各区の情報などでご確認ください。

一色獅子舞保存会



一色獅子舞の子供傘踊り

笛の音と太鼓の音が地区内に響き、ようやく祭りが戻ってきたと感じた二日間でした。今後の獅子舞は、舞い込み等コロナ前の形に戻して参ります。

一色獅子舞には子供傘踊りがあり、春季祭典では大変人気がありました。地区夏祭りに依頼を受け出演する予定があります。また、南信州獅子舞フェスティバルに同行し、一色獅子舞の一部と認知して頂いております。今後は大人と子どもも双方協力して、一色獅子舞を盛り上げ、技を繋げて行くつもりです。

# 消防

## 春季非常招集訓練

5月21日(日)に、地域住民の方々や伊賀良消防署の方々の協力を得て、春季非常招集訓練を開催しました。

今年度の春季非常招集訓練は新型コロナウイルス感染症への対応が見直される中での開催となり、コロナ禍前と同じ内容で、多くの来賓の方々においていただく中で開催することができました。

今回の非常招集訓練は切石、飯田自動車学校裏手の大井川沿いで開催しましたが、大井川は流れが速く、かつ幅が広い川であるため、取水が非常に困難な場所でした。

出動した各班も苦勞しながら取水していましたが、団員で協力し、工夫しながら水を堰止め、全機関から放水することができました。

また、伊賀良消防署様から

は、はしご車でのご出動をいただき、例年と違う訓練の光景が見られました。  
今後の火災発生時に関しましても今回の訓練を生かしながら、迅速な消火活動をしていきたいと思えます。



## コロナ禍明けの消防団活動

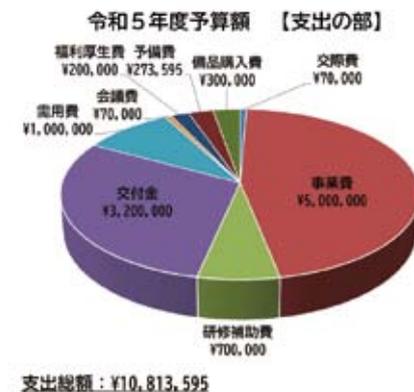
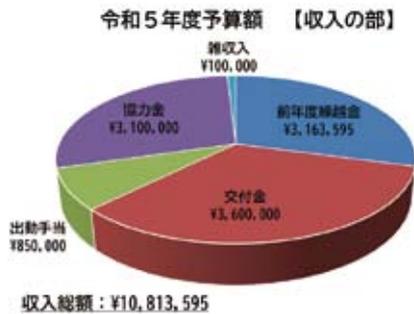
昨年度の消防団活動は、新型コロナウイルス感染症対策のため、中止または規模を縮小して行っていました。世間がコロナ禍明けを称する中で、消防団活動も再び活発となってきました。

操法大会も復活し、鼎小学校にて練習を行っています。操法については昨年度実施要領が改定され番員同士の動きを合わせるといった要素が要領から削除されました。

新たな要領では番員の動きが以前と大きく異なる箇所があり、動きを確認しあいながら、練習を行っています。



## 令和5年度 飯田市消防団 第15分団 予算書



## 団員募集のお知らせ

### 消防団員募集

有事の際に活躍できる団員を募集しております。資格をとることもできます。(準中型免許、小型車両系建設機械など)

気になる方はお近くの消防団員、またはお近くの消防詰所までお気軽に声をかけてください。

電話

080-11294-5298

メール

rith\_mish@icloud.com

# 生活安全

## 最近の自転車事情

委員長 日置裕造

飯田では自転車に乗っている人をあまり見かけません。ここは坂道ばかりで、足腰に自信がないと大変かもしれません。

みなさんはご存知でしょうか。この春4月1日から、自転車の乗用時にはヘルメットを着用することが努力義務化されました。

全国では、自転車による重大事故が後を絶ちません。安全に走るペースがほとんどない飯田のマチだからこそ、大事な命を守るためにヘルメットを被りましょう。もちろん私も家族も被っております。



## 春の交通安全教室

### 鼎小学校交通安全教室

一色 北原孝正

「交通ルールを身につけ、自分で自分の身を守る意識と実践力の高揚を図る」ことを目的に、4月25日に鼎小学校の交通安全教室が行われ、低学年とポプラ学級の歩行指導を、先生や名古熊交番の警察官と共に実施しました。

実施コースは、1学年とポプラ学級が「小学校周辺」、2学年と3学年が「小学校からキラヤ前・鼎駅・あかり保育園経由」でした。児童は、2人ずつ一定間隔で安全に気を配り歩行していましたが、踏切や信号のある交差点において数人の集団になることがあり、注意力散漫になってしまふことから、今後どのように対処するかが課題といえます。



## みつば保育園

### 交通安全教室



5月15日に鼎みつば保育園にて交通安全教室が行われ、名古熊交番の警察官と共に歩行指導を実施しました。

園児達は保育園の周辺を実際に歩き、交通ルールを学びました。車道を渡る時には、しっかりと止まり、手を挙げてから「右見て、左見て、右見て、車は来ない」と声に出して確認をしていました。このような活動を通して、子ども達の交通事故が無くなるよう願っています。

## 鼎小学校新入生用 ランドセルカバー贈呈

女性部長 加藤京子

女性部では、毎年新入生用ランドセルカバーの袋詰めをし、鼎小学校に贈呈しています。今年も、カバーのほかに

ばんそうこう、交通安全のパンフレットを梱包し、新1年生115名分を贈呈しました。

黄色のランドセルカバーは遠くからでもよく目立ちますね。交通事故ゼロに少しでも繋がるようにという地区役員の思いも込められています。そんなことも意識しながら、子ども達を見守っていただけたいと思います。



## 5月11日から20日 春の交通安全運動 が実施されました

### 出発式・人波ルート作戦

春の全国交通安全運動初日の11日朝7時、JAファームみなみちゃんの駐車場にて出発式が行われました。南信州地域振興局、飯田警察署、下山、東郷、西郷、下茶屋、中平の交通指導員、女性部員など

## 春季非常招集訓練

5月21日朝6時半より、飯田自動車学校付近で消防団第15分団の春季非常招集訓練が行われ、交通指導員4名が非常線を2か所に張り交通規制を行いました。





# 健康福祉

## 安心して暮らせる

### 地域を目標して

#### 委員長(上山) 細井ひろみ

春の訪れと共に、コロナの長いトンネルの先にぼんやりと一筋の光が見えてまいりました。

コロナ禍の3年もの間、ご自身の命を危険にさらしながらご尽力いただいた医療従事者の皆様、救急隊員の皆様、保健所、介護、教育、保育関係の皆様、エッセンシャルワーカーの方々等、日々の生活を支えてくださった多くの皆様に心よりお礼申し上げます。そして、色々な事業の中止が続く中、じつと我慢をしてくださっていた地域の皆様、本当にありがとうございます。行動制限や経済的影響等、今までに経験した事のないご苦労をされたことと思います。そのような状況の中で

仕事を失って、生活に困っているご家庭が増えています。

当委員会では、「せめて、幼い子ども達には、三食の食事を与えてあげたい」という思いから「フードドライブ」という事業を行っています。

ご家庭で余っている食品(賞味期限一か月以上あり、常温で保存できる物)、お米(令和3年度産から)等を色々なイベント開催時に集めて、ボランティアセンターを通じて必要とされている方にお届けしています。イベント以外でも、鼎自治振興センターの窓口で、いつでも受け付けています。皆様の温かいお気持ちをお寄せくださいますようお願いいたします。

超高齢化社会と言われる現在、共に支えあい、誰もが安心して暮らせる地域を目指しています。ご協力をお願いいたします。



ワンデーマーチで集まった食品

### 総務運営部会の取り組み

総務運営部会長

(中平) 川口 充央

今年度の総務運営部会の事業として、ウィズコロナ社会を踏まえ、地域の皆様と共に、次に掲げる事業に取り組み参りたいと思います。

○ふるさと鼎ふれあい広場・文化祭

○住民支え合いマップ(災害時助け合いマップ)の更新  
○がん検診受診率向上の取組  
○ひとり親世帯中学卒業祝賀事業(図書券を贈呈)

これらの取り組みを通して、鼎地区の福祉課題や健康について興味・関心を持つていただけるよう考えていきたいと思っております。よろしくお願ひいたします。



ふれあい広場・文化祭(昨年度の様子)

### 地域健康福祉部会の取り組み

地域健康福祉部会長

(名上熊) 吉澤 勝正

地域健康福祉部会では、今年度次の事業を計画し、運営してまいります。

○健康講演会  
○歯の健康についての講演会

○各支部健康づくり教室  
○ふれあいサロンの定期開催  
○高齢者の健康増進、健康維持、介護予防及び交流  
○いきいき教室・鼎公開講座  
○軽い運動や交流等を実施  
○フードドライブの実施  
○イベントや祭りなど

鼎地区の皆様が健康に、いきいきと暮らせるための事業を実施します。皆様のご参加をお待ちしています。



東鼎ふれあいサロン(5.17市議会視察)

### ボランティア部会の取り組み

ボランティア部会長

(下山) 宮島 肇

今年度のボランティア部会の事業として、次のことを計画しています。

○鼎地区高齢者と鼎中生徒を結ぶ「絵手紙交流」

○在宅で介護されている方への支援の一助として「愛の贈り物事業」  
○要支援世帯の把握と見守り訪問活動  
○外出する機会の少ない高齢者同士の交流やふれあいの場を作る「外出支援事業」  
○高齢者と子ども達との交流の場を創出する「世代間交流事業」

地域の皆様のご協力をいただき、実施いたしますのでよろしくお願ひします。



絵手紙交流

# 環境衛生

## 環境衛生活動を通して

### 上茶屋支部 森下直樹

令和4年度より、上茶屋支部の環境衛生支部長として活動をさせていただきました。上茶屋支部での活動としては、春と秋のごみゼロ運動、全市一斉の河川清掃、リサイクルステーション、アルミ缶回収事業への協力を中心に行いました。

春と秋のごみゼロ運動の際には、松川親水公園の美化活動として、公園内の雑草除去も区民の皆さんにご協力頂き、行うことができました。昨年は、草木の育ちが良かった事もあり雑草も例年以上に育ってしまっただけで、春と秋に加えて夏にも行う形となりました。全市一斉の河川清掃の際にも、多くの区民の皆さんのご協力で行うことができました。

できました。

リサイクルステーションについては、環境衛生委員の皆さんを中心に行いました。参加頂く方について当初は、制限なくお願いをさせて頂きましたが、区民の皆さんよりご意見を頂いた事もあり当番制へと変更致しました。

また残念な点も幾つかありました。ごみ集積所へルートを無視したごみの持ち込みがあった事です。ごく一部の方の心無い行動に残念な気持ちでいっぱいになりました。最後に、区民の皆さんが環境衛生活動に対して、ご理解

とご協力を頂けることに大変感謝を申し上げます。本年度も引き続きご支援を頂ければ幸いです。宜しくお願い申し上げます。

### 全市一斉河川清掃の様子



## 令和5年度 鼎地区リサイクルステーション

毎月第1〜第4土曜日の午前7時30分から9時まで、ガラス瓶・ペットボトル回収を行っています。会場は別表のとおりで、どこのステーションに持ち込んで頂いても結構です。ガラス瓶は、蓋を外して中をすすぎ、色を分けていただき、ペットボトルは、キャップを外して中をすすぎ、つぶしてお持ちください。

また、アルミ缶の回収も行っています。アルミ缶の収益金は、一部を鼎小・中学校へ寄付し、残りを各地区の収集量に応じて分配して委員会の活動に役立てています。

ちょっと手間をかければ貴重な資源。リサイクルへのご理解とご協力をお願いいたします。



### 上茶屋区の様子



### リサイクルステーション 日程表

	偶数月		奇数月	
	区	会場名	区	会場名
第1土曜日	切石	切石杉の子館 (旧鼎西保育園)	東 鼎	飯田信用金庫 鼎支店駐車場
	上茶屋	久米路橋際	下 山	下山区民会館
第2土曜日	上山	上山区民センター	西 鼎	西鼎公園
第3土曜日	一色	一色公民館	下茶屋	下茶屋区駐車場
第4土曜日	名古熊	名古熊公民館駐車場	中 平	鼎コミュニティ 防災センター駐車場

令和5年4月1日から法改正により  
「プラ資源」にプラスチック製品も加わりました

**これまで**

- プラスチック製容器・包装
- プラスチック製品

**これから**

**プラスチック製品**  
ビニール製品

- 製品自体がプラスチックでできたもの
- 全部または大部分がプラスチックの製品
- 汚れていないもの
- 1辺の長さが50cm未満(長い場合は切ればOK)

プラスチック製容器・包装

プラスチック製キッチン用品

プラスチック製食器

プラスチック製製スチリー用品

プラスチック製文具

CD、DVDディスク

プラスチック製容器製品

ビニール製品

併せてリサイクル!

**出し方のルール**

- ・汚れは落としてください。
- ・「プラ資源」の指定袋に入れて出してください。
- ※集積所・収集日はこれまでのプラ資源と同じです。
- ※容器包装とプラスチック製品を混ぜてかまいません。
- ※レジ袋等に入れる、など二重袋にしないでください。

回収対象の大きさは、1辺が50cm未満です。

衣装ケースやホース、ブルーシートなども対象ですが、50cm未満に切断すれば「プラ資源」、50cm以上の長さの場合は「燃やすごみ」でお願いします。

**対象とならないもの**

- ペットボトル → リサイクルステーション・店頭回収(飲料・しょうゆ)
- まな板など厚みのあるもの(厚さ2mm以上) → 燃やすごみへ
- 家電類(プラスチック製品も含めて) → 埋立ごみ・燃やすごみへ
- ゴム、シリコン、靴・鞆など革や他の素材との混合物 → 燃やすごみへ

プラ資源の指定袋のデザインを一部変更します(7月頃から順次切替)

令和5年度まちづくり委員会関係役員名簿

執行部  
(区長委員長会・地域振興部会)

会長

切石 前田 雄二

副会長(総括)

一色区長 本島 文男

副会長(会計)

名古熊区長 奥村 充由

総務文教部長

下茶屋区長 熊谷 廣光

総務文教副部長

東鼎副区長 小木曾 学

総務文教部

名古熊副区長 奥村 仁司

上茶屋副区長 吉澤 恒人

上山副区長 牧島 龍雄

特別委員 古川 仁

特別委員 岡田 慶

産業経済部長

上茶屋区長 中島 基雄

産業経済副部長

東鼎区長 大鹿 和完

産業経済部

中平副区長 戸崎 敬

一色副区長 須山 一博

特別委員 関島 利雄

特別委員 倉田 広美

特別委員 佐々木博子

建設部長 切石区長

前澤 清隆

建設副部長

下山区長 伊澤 増男

建設部

西鼎副区長 熊谷 和俊

下茶屋副区長 松沢 政明

特別委員 小平 彰

自主防災部長 吉川 豊

中平区長 関口 明

自主防災副部長

西鼎区長 原 義博

自主防災部

下山副区長 村澤 英彦

切石副区長 山崎 昌伸

特別委員 山田 勝利

広報部長 戸崎 敬

広報副部長(兼)

中平副区長 日置 裕造

広報部 各区副区長

生活安全委員長 細井ひろみ

子どもを育む委員長 今牧 宏益

健康福祉委員長 菅 行夫

環境衛生委員長 安田 完爾

公民館・教育文化委員長 木下 勝可

顧問 前会長 宮澤 隆光

監事 東鼎区 隆光

監事 上山区

監事

監事

監事

生活安全委員会

委員長

下茶屋 日置 裕造

副委員長

上山 下平 泰人

副委員長・会計

下山 福沢 英一

支部長

東鼎 牧野 圭三

西鼎 柳平 兆

中平 黒河内守仁

切石 中島 進

上山 小森 俊彦

一色 北原 孝正

名古熊 小林 郁夫

女性部部長 加藤 京子

女性部副部長 曾我 信子

子どもを育む委員会

委員長 小澤 澄子

副委員長・会計

切石 黒河内隆史

中平

副委員長

上山 大藏 和幸

支部長

下山 吉川 篤

東鼎 池田謙一郎

西鼎 太田 栄一

下茶屋 小林 和利

上茶屋 倉田幸智子

一色 小原 康晴

名古熊 小澤 健

健康福祉委員会

委員長

上山 細井ひろみ

副委員長・会計

西鼎 川上 康行

副委員長

東鼎 安藤 浩治

支部長

下山 宮島 肇

下茶屋 橋場 昭文

中平 川口 充央

上茶屋 佐々木三夫

切石 岡庭 保人

一色 西脇 茂

名古熊 吉澤 勝正

環境衛生委員会

委員長 今牧 宏益

副委員長・会計

下山 前澤 秀夫

西鼎

副委員長

東鼎 白木 郁夫

不法投棄パトロール員

大鹿 朋幸

下茶屋

鈴木 政宏

中平 折金 恒男

上茶屋 森下 直樹

切石 代田 稔

上山 羽場崎幸尋

一色 小林 隆司

名古熊 関島 勇二

女性部長 日置 美奈

女性部副部長 吉川 夕子

公民館・教育文化委員会

委員長(公民館長)

上山 菅 行夫

副委員長(分館長会長)

切石 澤柳 厚司

副委員長・会計(分館長副会長)

上山 倉地 美彦

支部長(分館長)

下山 山田 力

東鼎 中島 勇人

西鼎 村澤 裕之

下茶屋 鈴木 亮弘

中平 吉田 綾子

上茶屋 宮下 正広

一色 西村 伸吾

名古熊 木下 治雄

広報かなえ編集委員

委員長 山田勝利 (上山)

副委員長 戸崎 敬 (中平)

生活安全委員会

柳平 兆 (西鼎)

子どもを育む委員会

北原孝正 (一色)

大藏和幸 (上山)

池田謙一郎 (東鼎)

健康福祉委員会

安藤浩治 (東鼎)

川上康行 (西鼎)

環境衛生委員会

前澤秀夫 (西鼎)

白木郁夫 (東鼎)

公民館・教育文化委員会

櫻井勝司 (一色)

田中 学 (西鼎)

消防団 小林拓磨(消防本部)

古瀬俊明(消防本部)

事務局 松下弘毅(鼎自振C)

吉川隆志(鼎公民館)

鼎地域協議会委員 (定数21)

会長 安田 完爾

副会長 鈴木 好雄

委員 前田 雄二

委員 本島 文男

委員 奥村 充由

委員 吉川 麗子

委員 福澤 泰彦

委員 下田喜志雄

委員 関口 敦子

委員 山本美智子

委員 鈴木 勇哉

委員 加藤 京子

委員 小澤 澄子

委員 細井ひろみ

委員 日置 美奈

委員 笹 行夫

委員 北澤 未来

委員 雄長 政美

委員 小西 盛博

委員 吉澤 和人

委員 牧野内康裕

団体役員名簿

民生児童委員

会長 下茶屋 多田 雅幸

副会長 上山 田畑 久雄

副会長 上山 山本美智子

委員 下山 杉山 伸幸

委員 中山 法子

委員 北原 敬子

委員 関口 收司

委員 西鼎 御菌生睦子

委員 中平 渡辺 吉博

委員 東鼎 鈴木 貴子

委員 池内 俊夫

委員 上茶屋 村井 一喜

委員 切石 中島 千文

委員 上山 西尾由美子

委員 一色 萱垣寿満子

委員 名古熊 吉村 美幸

委員 白澤 孝子

委員 関島 孝文

委員 玉置 清子

主任児童委員 関島 学

坂巻 敏夫

櫻井 芳子

赤十字奉仕団鼎分団

分団長 福澤 豊子

副分団長 倉田麻衣子

桐生 好子

関口 敦子

分団役員 (◎班長)

下山 ◎関口 幸子

東鼎 ◎熊谷美智子

西鼎 木下佐知子

◎安田 剛

加藤 康治

◎日置ますえ

◎秦 たつ子

◎木下 雅夫

◎平澤 忍

◎森下 香織

◎長谷部順子

◎小澤 嘉恵

◎佐々木博子

◎北原いくえ

◎本島 優子

◎久保田文代

◎伊藤 宏恵

◎小西 盛登

◎中島 弘貴

◎関嶋 政治

◎伊藤 由広

◎福澤 宣紘

◎松本 泰雄

◎羽場 功

◎小林 拓磨

◎吉川 隆志

◎古瀬 俊明

庶務班長 龜山 泰行

諸団体

鼎小学校 雄長 政美

PTA会長 榎澤 直樹

鼎中学校 木下 昌和

PTA会長 北原 文雄

学校長 小西 盛博

鼎壮年団長 戸崎 格

副団長 高橋 潤

副団長 岡田 慶

鼎婦人会長 成田 幸子

副会長 (会計) 西村 春美

支部長 中村 京子

人権擁護委員 切石

鼎自治振興センター・鼎公民館の職員体制

所長 松下 弘毅

主査 伊藤 真悟

主事 原 涼歌

主事 小平 朋奈

主事 高木 祥司

主事 松倉 信子

窓 久保田 薫

保健師 湯沢 尚子

保健師 笹 行夫

館長 吉川 隆志

公民館主事 木下 直子

学習支援係 宮島 有子

【地区の人口と世帯数】

※ 住民基本台帳法の改正に伴い、「人口および世帯数」には外国人住民の方を含みます。

鼎の人口・世帯数				基準日 及び増減	飯田市の人口・世帯数			
男	女	計	世帯数		男	女	計	世帯数
6,307	6,792	13,099	5,376	令和3年4月末	47,715	51,202	98,917	40,127
24	▲ 37	▲ 13	77	増減	▲ 551	▲ 637	▲ 1,188	13
6,331	6,755	13,086	5,453	令和4年4月末	47,164	50,565	97,729	40,140
0	▲ 64	▲ 64	24	増減	▲ 412	▲ 655	▲ 1,067	157
6,331	6,691	13,022	5,477	令和5年4月末	46,752	49,910	96,662	40,297